



令和6年度 学校経営方針

長岡京市立長岡第六小学校



学校教育目標

人権 自立 共働 健康

～ つなぐ 創る ～



今年度めざす子ども像

人権=多様な人となつがり、行動する子
自立=自分の意見をもち、自己決定する子
共働=友達と協力し 創りあげる子
健康=自分の体と心を意識し、大切にする子

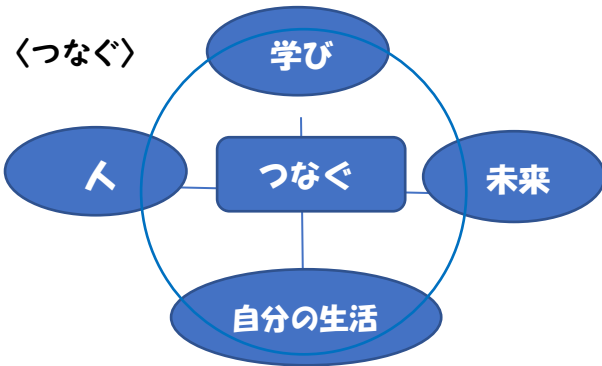
重点研究

令和4・5・6年度 京都府教育委員会
食に関する指導充実事業
「食」で育む、つながる子

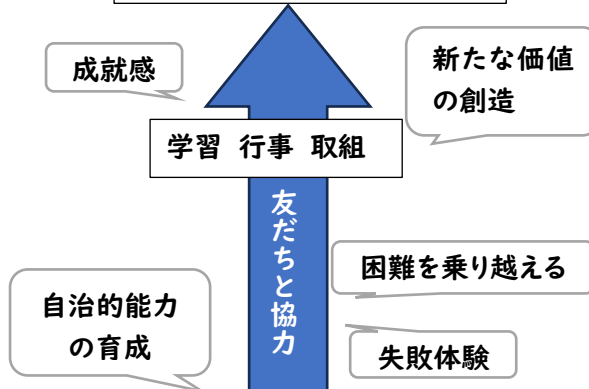
教育活動推進の視点

重点指導事項

めざす教師像



〈創る〉
みんなでみんなの学校を創る



- 人権教育 自分や他者の人権を守るための実践行動
→多様な人となつがり、行動する機会(異年齢交流)
→人権学習の系統性、連動性の検討
- 学力向上 生きて働く「知識及び技能」・未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」・学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力 人間性等」
→自分の意見をもち、主体的に学び合う授業づくり
→既習事項や生活、経験と学習をつなぐ視点
- 特別支援教育 自立と社会参加
→多様性を相互に認めあう学習の場
→児童の実態把握、支援内容の検討
- 生徒指導・特別活動 互いの人格を尊重し合って協働する、自主的・自発的な集団創り
→学校生活の基盤となる学級のよりより人間関係の形成
→自己存在感や自己決定の場
→失敗を大切にする
→行事や取組を協力してつくりあげ、よさや喜びを味わせる
→係活動、委員会活動など自治的に役割を担わせる

- ◇1人1人の子どもを大切にする(教育的愛情)
- ◇個業と協業を行う
- ◇使命と責任をもつ
- ◇学び続ける

- 〈組織として〉
- ◇分掌
 - ・学校教育目標の達成めざし、各分掌の主任のリーダーシップのもと分掌を担う。
 - ・行事や取組などでは子どもにどのような力を付けたいのか、短期的、長期的なスパンと目的意識をもち、創りあげる

- ◇情報の共有
 - ・報告・連絡・相談を行う
 - ・子ども、学級の状況等の情報を共有する
 - ・確認事項は確実に実行する
 - ・子どものがんばりや事象、失敗を出し合える職員室・職員関係を心がける。

- ◇学び合い、高め合い
 - ・日々の授業や人権・重点研究を中心に教材研究を行い、授業づくりの楽しさを味わい、授業力の向上をめざす